

あなたの声を…

# こら

第76号  
臨時号

2018年3月

## 議会だより

- ◎審議内容 ..... 2
- ◎議長・副議長就任あいさつ ..... 2
- ◎議会役職名簿 ..... 3
- ◎町の元気もの ..... 4



甲良町のキャラクター  
ココラちゃん



給食感謝週間 (西小)

# 第1回臨時会開催 新体制が決まる!

議長 **丸山 恵二** 議員  
副議長 **山田 裕康** 議員 **選出**

30年2月5日、第1回臨時会を開催し、議案9件、同意1件、選挙2件、その他9件の計21件を審査し、審査の結果、いずれも可決・決定した。

## 審議内容

### 議案（9件）

○デイサービスセンター  
かつらぎ・せせらぎ・  
えがお・けやき、グ  
ープホームらくらく、  
サブセンターの指定管  
理者の指定議決  
賛成全員

○公金着服事件再発防止  
策評価委員会設置条例  
賛成全員

○特別職職員で非常勤の  
ものの報酬および費用  
弁償条例の一部改正  
賛成全員

○一般会計補正（第7号）  
20万円の追加  
賛成全員

### 同意（1件）

○監査委員の選任同意  
岡田隆行氏（小川原）  
賛成（西澤、西川、宮黄、  
木村、阪東、山田裕、  
野瀬、山田充、田中）  
反対（建部）  
※岡田議員は除籍

### 選挙（2件）

○正副議長選挙  
正副議長選挙を行い、  
議長に丸山恵二議員（3  
期目）、副議長に山田裕  
康議員（2期目）を選出。

### その他

常任委員会、議会運  
営委員会および議会広  
報特別委員会の委員の  
選任や各委員会の正副  
委員長を選出他。

（詳細は3ページ）

## 議長・副議長就任あいさつ

副議長

山田 裕康



この度、議員の皆様方のご推挙によりまして、甲良町議会副議長の要職に就任いたしました。

このような機会をいただきましたことは、身に余る光栄でありますとともに、その重責を痛感しております。

本町においては、少子高齢化や人口減少などが加速化しており、町民福祉の向上にむけて、行政と議会が本音で議論し、取り組むことが必要不可欠であると考えております。

監査員をやってきた経験を活かして、不正のない町民皆様のための町づくりを行政と共に進めてまいります。

皆様方のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長

丸山 恵二



この度、議員の皆様のご推挙により、議長の要職に就かせていただくことになりました。身に余る光栄であると同時に、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。議長として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さて、本町においては、人口減少の中で若者の定住対策や高齢化対策、またそれぞれの地区の活性化など様々な課題を抱えています。議会はこれらの課題に積極的に取り組んで行くことが求められており、これからも町民の皆様の願いに応えられるよう最善の努力をする所存でございます。

町民の皆様方におかれましては、町議会に対し、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 甲良町議会議員役職名簿

## 議会構成

(平成30年2月5日現在)

役職名	氏 名					
議 長	丸 山 恵 二					
副 議 長	山 田 裕 康					
総務民生 常任委員会	◎	西澤 伸 明	○	西川 誠 一		建部 孝 夫
		丸 山 恵 二		宮 寄 光 一		野 瀬 欣 廣
産業建設文教 常任委員会	◎	山 田 裕 康	○	田 中 章 浩		木 村 修
		阪 東 佐智男		山 田 充		岡 田 隆 行
予算・決算 常任委員会	◎	木 村 修	○	野 瀬 欣 廣		西 澤 伸 明
		建 部 孝 夫		西 川 誠 一		宮 寄 光 一
		阪 東 佐智男		山 田 裕 康		山 田 充
		田 中 章 浩		岡 田 隆 行	/	
議会運営 委員会	◎	山 田 裕 康	○	西 川 誠 一		西 澤 伸 明
		木 村 修		田 中 章 浩	/	
議会広報 特別委員会	◎	山 田 裕 康	○	岡 田 隆 行		西 澤 伸 明
		阪 東 佐智男		田 中 章 浩	/	
議会選出 監査委員	岡 田 隆 行					

\*上欄の◎印は委員長、○印は副委員長

## 一部事務組合議会議員

彦根市・犬上郡 宮林組合	田 中 章 浩		岡 田 隆 行	
大滝山林組合	建 部 孝 夫	木 村 修	丸 山 恵 二	野 瀬 欣 廣
湖東広域 衛生管理組合	阪 東 佐智男		山 田 充	
彦根愛知犬上 広域行政組合	西 澤 伸 明		木 村 修	

# 16の夏、つよつよ【野幸】がオープンします！

金屋集落の農事組合法人『ファームかなや』が、地方創生事業として町行政と協力して推進してきた「食の拠点」が、ようやく今夏頃に稼働する運びとなりました。

お店の名前は【野幸(やさち)】。

金屋集落の夏のお祭り「千草盆」のシヤッサの語源であり、「野菜で幸せを届けたい」というメンバーの想いとも重なっています。皆で悩んだ末に、よ



うやくこの名前に決めました(笑)。

お店で地元野菜たっぷりのヘルシーなランチやスイーツを提供する他、お弁当の注文販売などもしていく予定です。

『ファームかなや』の加工部は、30代から70代の元気な女性達を中心となり、これまでもお弁当やいちご大福、黒豆コロッケ、

かきもち、季節のジャムなど、金屋産・甲良町内産の野菜や果物が中心の「地産地消」をモットーにした加工品を作ってきました。おそらく、何らかの機会に召しあがっていただいたことのある方も多いのではないのでしょうか。

『ファームかなや』のメンバーはとても仲が良く、みんなで助け合いながら、いつでも笑顔溢れる中で頑張っています。きつと、それがそのまま、【野幸】の味や雰囲気にもなっているのだと思います。

私は、第一期地域おこし協力隊員として甲良町に来て、金屋に住んだことをきっかけに『ファームかなや』の加工部の一人としてお手伝いさせていた

けることをとても嬉しく思っています。

『ファームかなや』の【野幸】が、町内の皆さんの憩いの場所となるだけでなく、「滋賀に来たらここに来なきゃ!」と思っただけのような場所になるよう、これからも微力ながら尽力させていただきます。ぜひ、皆さんも『ファームかなや』のこれからを温かく見守り、応援してくださいね。

(中屋 佐知子 記)



(ファーム金屋のメンバー)

## せせらび

私たちの町を含め多くの自治体が苦悩している人口減少が進む中、一方で飛躍的な進化を遂げつつあるAI(人工知能)は医療や教育、物流、防犯など、さまざまな分野において実用化にむけた研究が進み、将来なくてはならない存在になっていくと思います。

私たちが物事を判断する場合は、過去の知識や経験に基づき、その場でさまざまな判断を行っています。人口知能の更なる開発が進むと学習はもろろん、多くの経験とデータを瞬時に計算や分析を実施し、私たちより早く正確で的確な判断ができるようになります。

これらのことを考えると近い将来、多くの仕事がAIにより代わる時代がそう遠くはないと思います。そうなると将来人間には、どのような資質・能力が必要でしょうか。

AI時代に重要になる要素として「チャレンジ精神や主体性、行動力、洞察力」「企画発想力や創造性」「コミュニケーション能力やコーチング等の対人関係能力」と言った答えが上がっています。

しかし、これらの要素は現代社会においても重要なものばかりです。どのような時代でも必要とされるのは、詰め込んだ知識よりも思いやりや積極性、柔軟な発想など、人としての心を持った持ち主だと思います。

阪東 佐智男